

MF
島田 祐輝 (4年)
背番号: 11
167 cm / 63 kg



駒大のドリブル王子

3月には全日本大学選抜に選出された左の翼。1年次から出場を続ける唯一の4年生として駒大サッカーを体現する。

DF
中山 友規 (3年)
背番号: 13
185 cm / 70 kg



デカくて強いシンデレラボーイ

昨夏までBチームに所属していた男も今や全日本大学選抜。秋田監督への恩返しのために、どんな相手よりも高く飛び続ける。

☆GK☆岡を軸に矢田の出番も

関東選抜Bに選出された岡が軸。昨年は山内のバックアップとしてルーキーながら貴重な経験を積んだ。しかし、期待のホープもまだ2年。プレッシャーのかかるポジションだけにリーグ戦出場経験もある矢田の出番もありそう。4年となった今季は持ち前の明るい性格でGK陣を引っ張っていきたい。

☆DF☆大学屈指のCB、混戦の右

CBはメンバーの入れ替わりが無く、高さという面では大学屈指。その中で先発確実なのが選抜組の中山と伊藤。しかし、バックアップの金と市川も先発経験があり、実力では引けをとらない。左SBは主将の鈴木が先発確実。混戦となるのが右。現時点の最有力は武田であるが、副将の安藤も高いポテンシャルを持っている。登録メンバーからは漏れたが攻撃型の酒井もトップで見たい存在だ。

ポジション別戦力分析

☆MF☆ボランチは市川?! 右SHは波乱含み

菊地が抜けたボランチの後継者候補は市川。DF登録ながら春の練習試合ではボランチでの経験を積んだ。パートナーは山崎健が濃厚。ボックス、ダイヤモンドいずれの形でも攻撃的な役割が求められる。左SHはこれまでの実績から島田が当確。DFと同じく右が混戦となる。スピードの那倉、田村、テクニクの佐藤涼、関東選抜Bで経験のある山崎健のスライドも考えられる。何らかのサプライズが生まれるポジションとなるだろう。

☆FW☆2トップは山下と那倉か

今季のFWは技術力が高くゴール前での決定力で抜きん出ている新エース山下が中心。2トップのもう一角は縦横無尽に駆け回る運動量と積極的に放つシュートが魅力的な那倉が有力。サブには身長がありポスト役をこなす三島、スピードを兼ね備える棗が予想される。

FW
山下 真太郎 (4年)
背番号: 10
178 cm / 68 kg



“真”のエースへ

Jr.リーグで結果を残し続けたストライカーも最終学年。10番とともに部員全員のゴールへの思いを背負い、ピッチを駆ける。

DF
鈴木 寿毅 (4年)
背番号: 3
170 cm / 68 kg



新生駒大・全員サッカーの旗手

駒大最後のタイトルをピッチ上で経験した唯一の男が新主将。ムードメーカーでもある新たな統率者が王座奪還を担う。